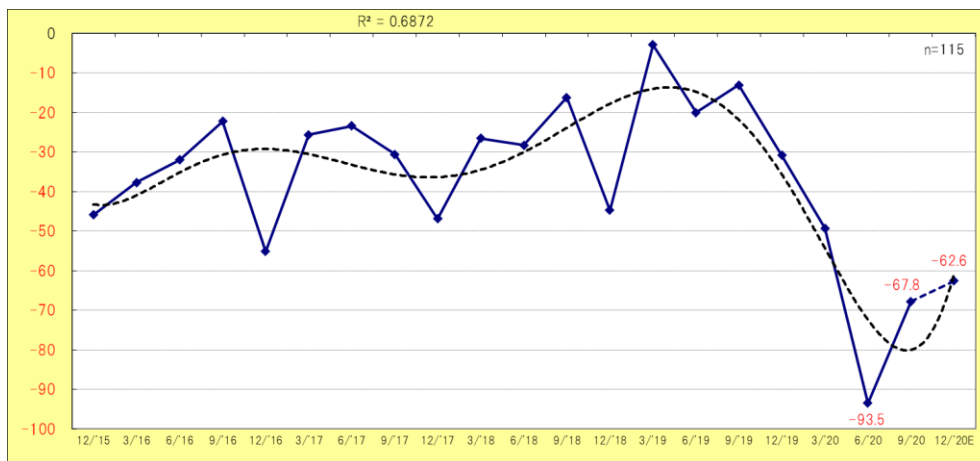


# 第 82 回 パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書

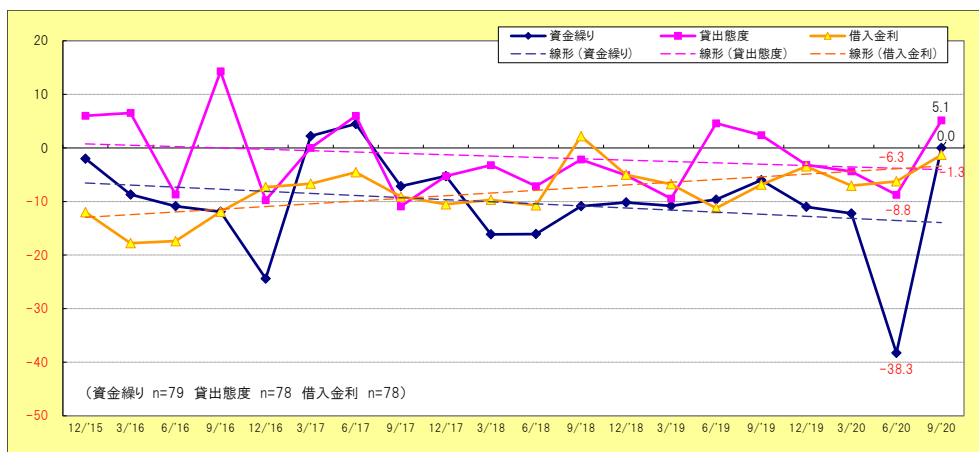
## 2020 年 10 月

### 要点

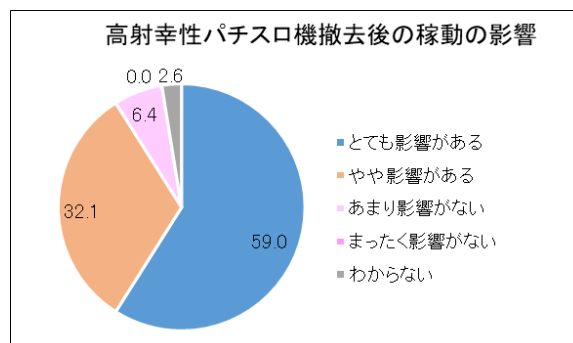
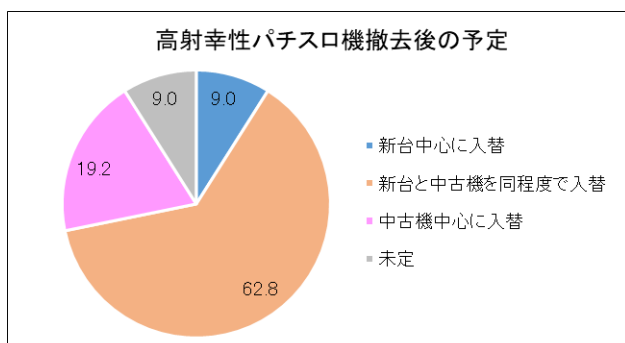
■ 全般的業況の推移: 過去最大の悪化から回復するも、3 カ月後も厳しい見通し



■ 企業金融: 資金繰りは大幅に回復、貸出態度はプラスに転じる



■ 高射幸性機撤去: 「新台と中古機を同程度入替」6 割以上、「影響ある」9 割以上



◇ 回答状況

79 企業、115 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)

# 主要指標数値(DI 値)結果

## ■業況は過去最大の悪化から回復も、見通しは厳しい。遊技機投資は回復

9 月期の「全般的業況」は▲67.8 ポイント(前回比 25.7 良化)となり、休業要請による過去最大の悪化から回復が見られたが、3 カ月後は▲62.6 ポイントと、依然として見通しは厳しい。

「稼動状況」はパチンコ▲68.4 ポイント(前回比 25.9 良化)、パチスロ▲66.4 ポイント(前回比 11.3 良化)と回復が見られた。3 カ月後は、パチンコ▲57.9 ポイント、パチスロ▲64.6 ポイントと厳しい状況が続く見通しである。

「資本投資気運(遊技機)」は▲24.1 ポイント(前回比 52.4 良化)まで大幅に回復、3 カ月後は 5.1 ポイントとプラスに転じる見込みである。「資本投資気運(その他設備)」は▲32.9 ポイント(前回比 11.5 良化)、3 カ月後は▲22.8 ポイントまで回復する見通しである。

「不足感(雇用人員)」は、前回の 2.4 ポイントから▲6.1 ポイント(前回比 8.5 悪化)へと落ち込み、3 カ月後は▲6.1 ポイントと現状維持の見通しである。

### 【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気 (下段: DI値)			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況	-93.5	-67.8	-62.6	現状は引き続き雷雨 見通しは引き続き雷雨
2. 稼動状況 (パチンコ)	-94.3	-68.4	-57.9	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
3. 稼動状況 (パチスロ)	-77.7	-66.4	-64.6	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
4. 資本投資気運 (遊技機)	-76.5	-24.1	5.1	現状は雨に良化 見通しは曇りに良化
5. 資本投資気運 (その他設備)	-44.4	-32.9	-22.8	現状は引き続き雷雨 見通しは雨に良化
6. 不足感 (営業用設備)	-26.0	-9.6	-14.8	現状は曇りに良化 見通しは雨に悪化
7. 不足感 (雇用人員)	2.4	-6.1	-6.1	現状は引き続き曇り 見通しも引き続き曇り

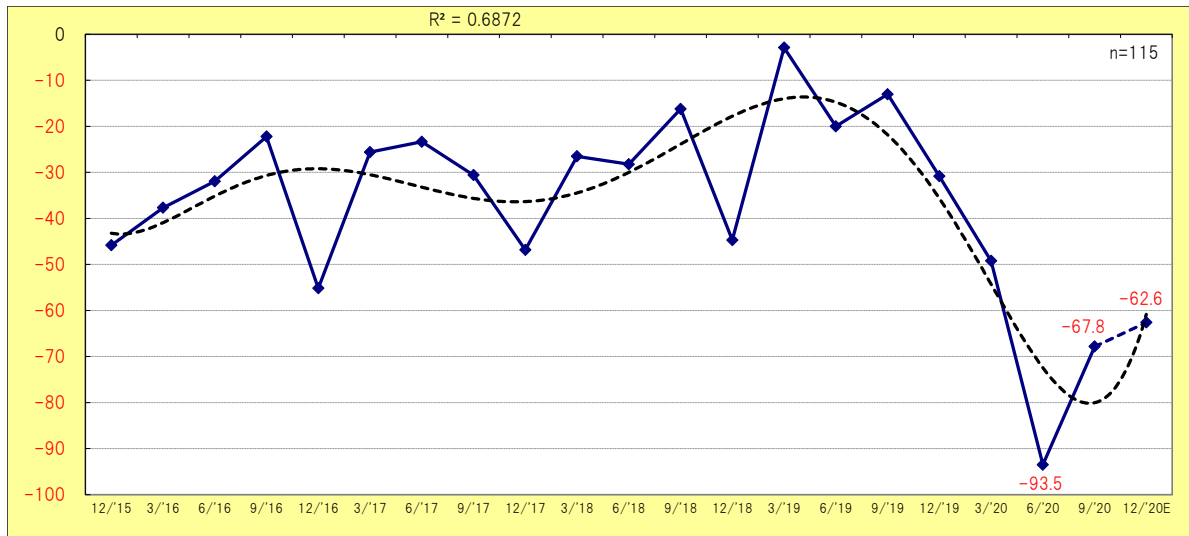
凡例: 天気記号の基準 DI 値

記号					
DI 値	100.0 ~ 30.0	29.9 ~ 10.0	9.9 ~ -9.9	-10.0 ~ -29.9	-30.0 ~ -100.0

# 全般的業況(事業者全体)

注:2020年12月期(12/'20E)の数値は見通し

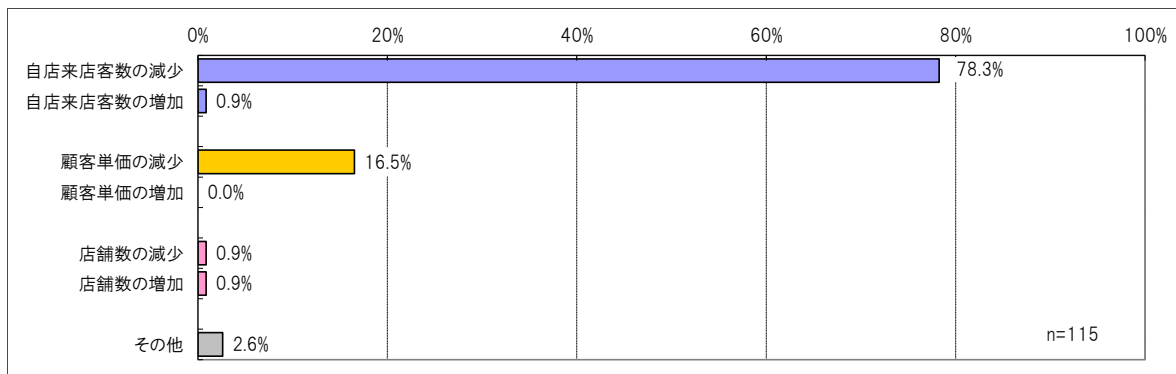
## ■全般的業況:過去最大の悪化から回復するも、3カ月後も厳しい見通し



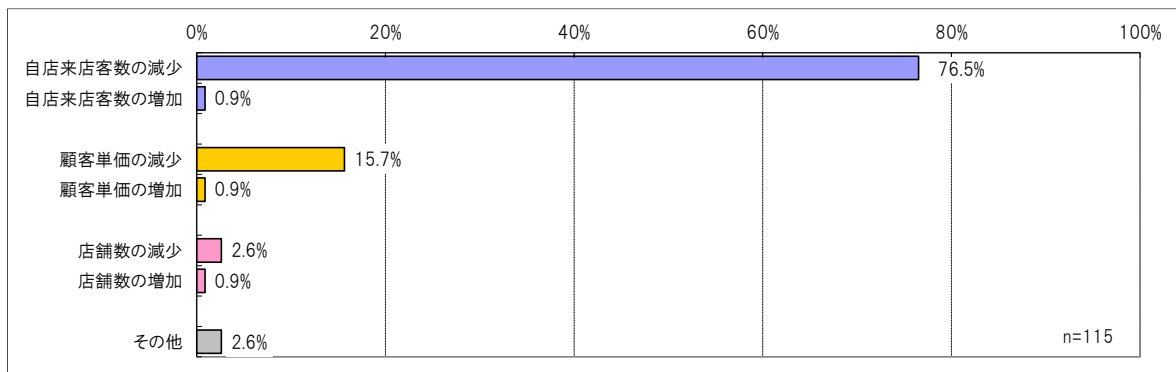
過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は▲67.8ポイント(前回比25.7良化)となり、休業要請による過去最大の悪化から回復が見られた。ただし、3カ月後の見通しは▲62.6ポイントまで回復が見込まれるも、依然として厳しい状況に変わりはない。

## ■全般的業況の悪化理由:「来店客数の減少」が8割弱

【現況(現在を含めたここ1カ月)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



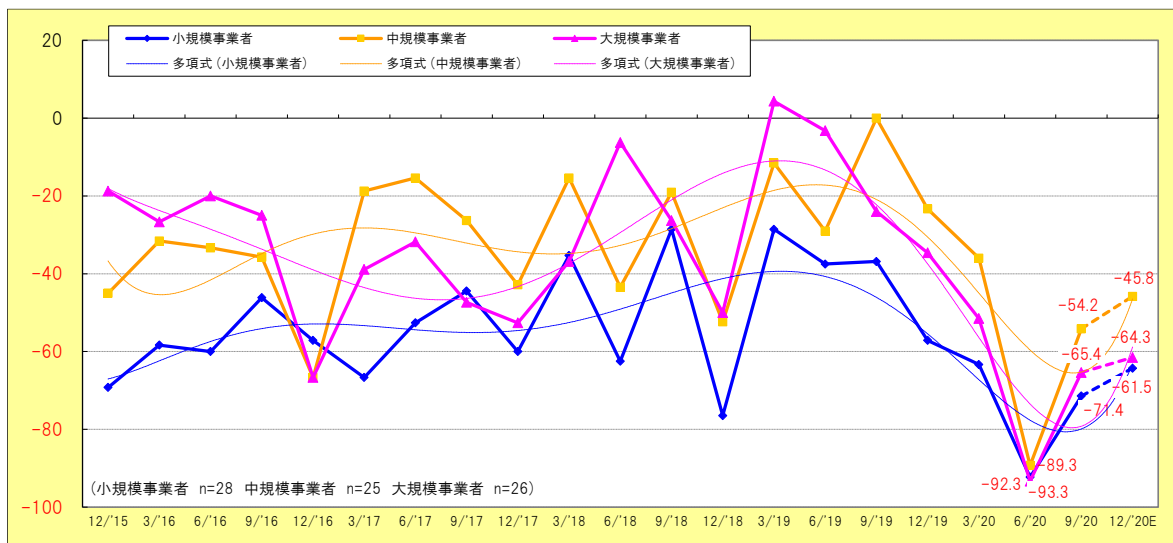
【先行き(3カ月後まで)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



# 全般的業況(規模別・地域別)

注:2020年12月期(12/'20E)の数值は見通し

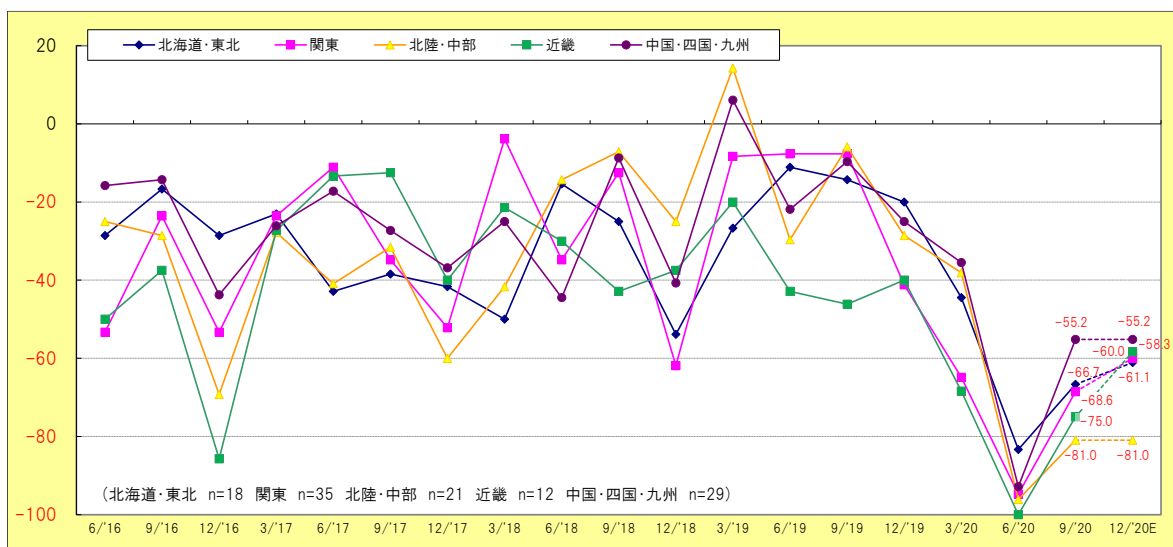
## ■全般的業況(規模別):全事業者で回復、3カ月後も回復基調だが見通しは厳しい



事業規模別の「全般的業況」では、全事業者で悪化した。小規模事業者(1~3 店舗)が▲71.4 ポイント(前回比 20.9 良化)、中規模事業者(4~10 店舗)が▲54.2 ポイント(前回比 35.1 良化)、大規模事業者(11 店舗以上)が▲65.4 ポイント(前回比 27.9 良化)となった。

3 カ月後はすべての事業者で回復が見られるものの、厳しい見通しに大差はない。

## ■全般的業況(地域別):全地域で回復、3 カ月後に落ち込む地域はなし

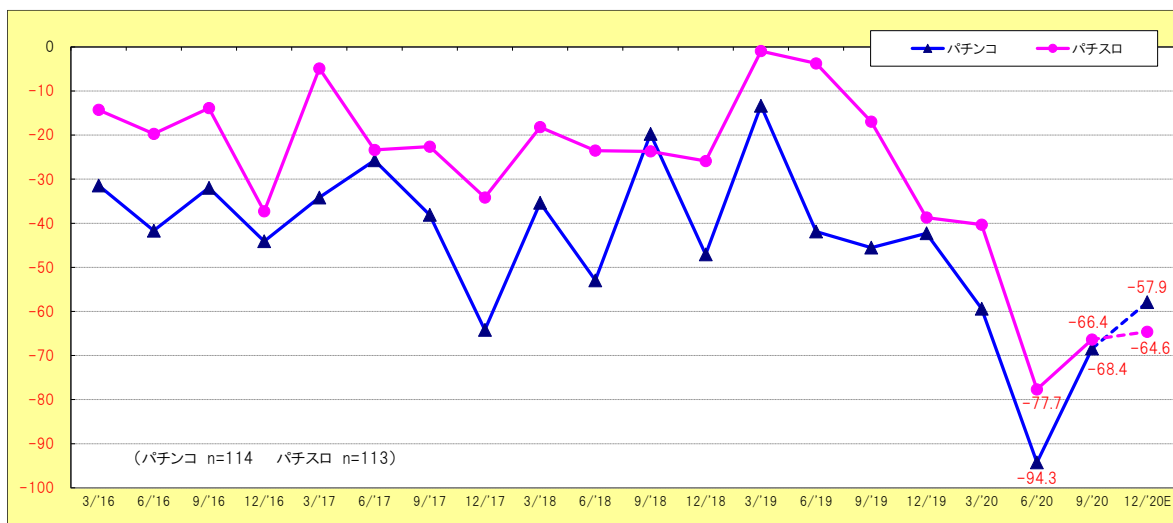


地域別での業況は、全地域で回復が見られた。中国・四国・九州で▲55.2 ポイント(前回比 37.7 良化)、北海道・東北で▲66.7 ポイント(前回比 16.6 良化)、関東で▲68.6 ポイント(前回比 26.1 良化)、近畿で▲75.0 ポイント(前回比 25.0 良化)、北陸・中部で▲55.2 ポイント(前回比 37.7 良化)となった。

3 カ月後は北陸・中部、中国・四国・九州は現状維持、その他の 3 地域は回復する見通しで、落ち込む地域はなかった。

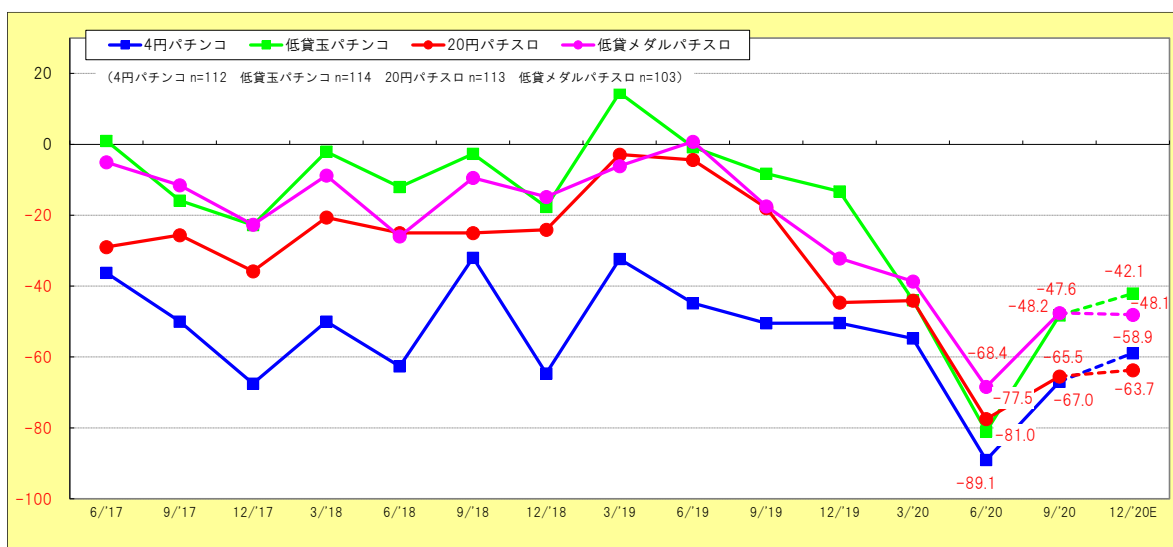
# 稼動状況(事業者全体) 注:2020年12月期(12/'20E)の数値は見通し

## ■稼動状況(パチンコ・パチスロ別):パチンコ、パチスロともに回復



稼動状況はパチンコ▲68.4ポイント(前回比25.9良化)、パチスロ▲66.4ポイント(前回比11.3良化)まで回復した。3カ月後はパチンコ▲57.9ポイント、パチスロ▲64.6ポイントとなる見通しで、パチンコは回復する見通しだが、パチスロは概ね現状維持となっている。

## ■稼動状況(遊技料金別):全遊技料金で回復も、低い水準で推移する見通し



遊技料金別の稼動状況は、全遊技料金で回復が見られた。

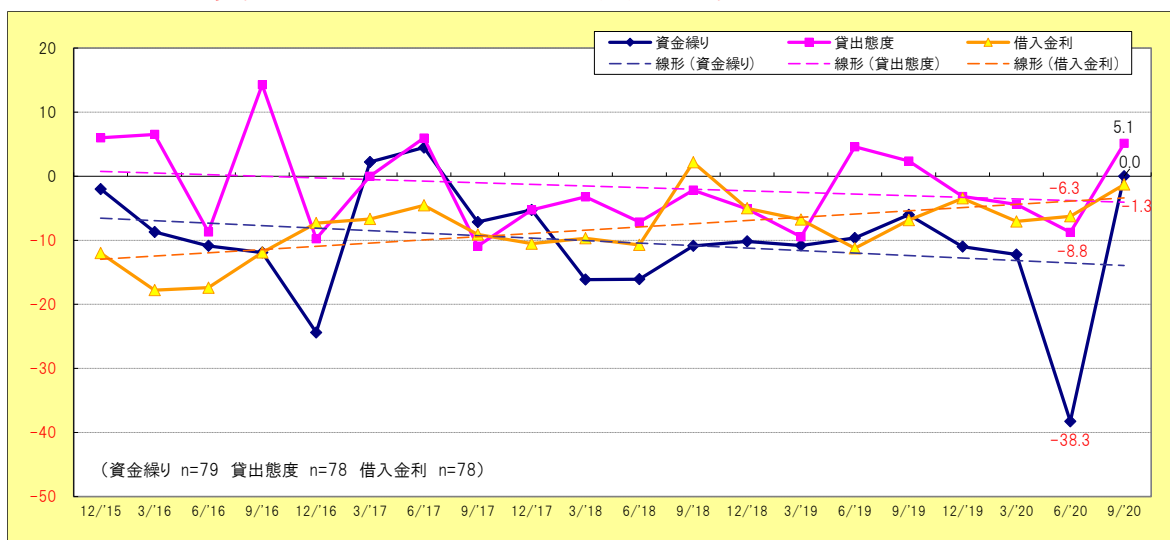
通常貸し遊技料金において、4円パチンコは▲67.0ポイント(前回比22.1良化)、3カ月後は▲58.9ポイントまで回復する見通しである。20円パチスロは▲65.5ポイント(前回比12.0良化)、3カ月後は▲63.7ポイントと概ね現状維持の見通しである。

低貸し遊技料金において、低貸玉パチンコは▲48.2ポイント(前回比32.8良化)、低貸メダルパチスロは▲47.6ポイント(前回比20.8良化)となった。3カ月後の見通しについて、低貸玉パチンコは▲42.1ポイントまで回復、低貸メダルパチスロは▲48.1ポイントと概ね現状維持の見通しである。

パチンコ・パチスロともに回復が見られるものの、低い水準で推移する見通しとなっている。

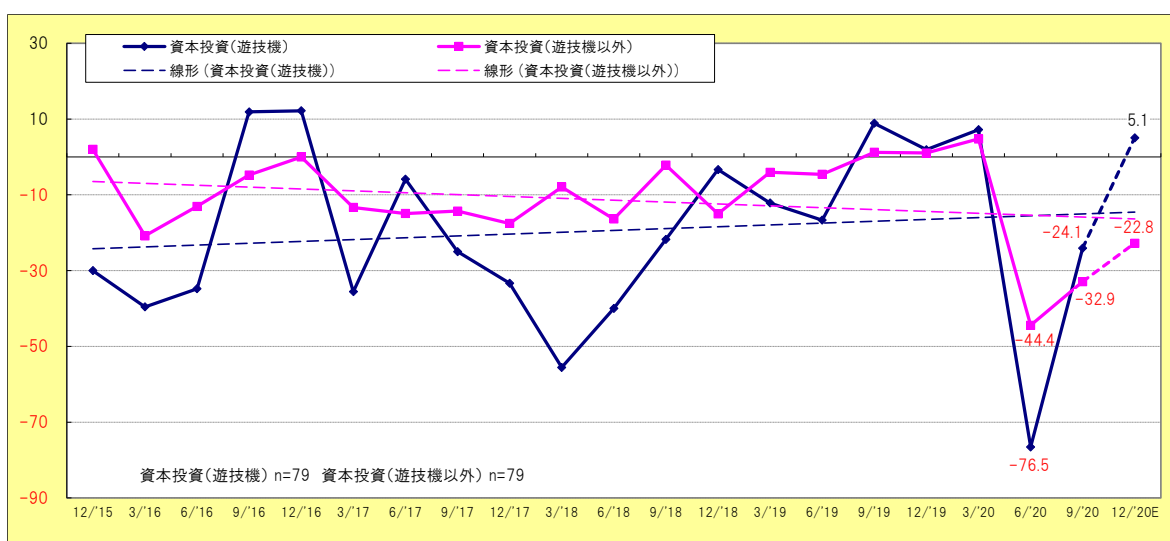
# 経営の現状(事業者全体) 注: 2020年12月期(12/'20E)の数値は見通し

## ■企業金融:資金繰りは大幅に回復、貸出態度はプラスに転じる



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)は、「資金繰り」±0ポイント(前回比 38.3 良化)、「貸出態度」5.1ポイント(前回比 13.9 良化)、「借入金利」▲1.3ポイント(前回比 5.0 良化)となった。

## ■資本投資気運:遊技機は大幅に回復、3カ月後はプラスに転じる見込み

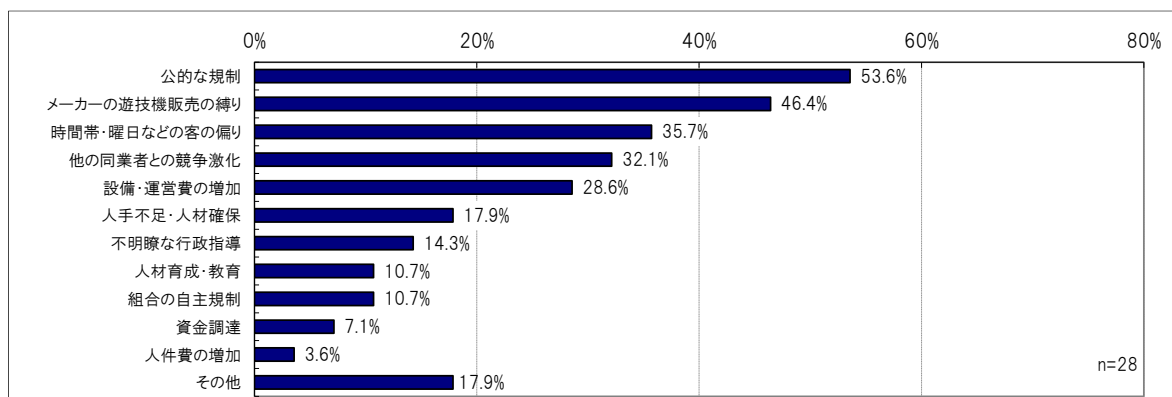


今回の「資本投資気運(遊技機)」は▲24.1ポイント(前回比 52.4 良化)と大幅に回復した。3カ月後は5.1ポイントまで回復する見通しで、旧基準機撤去による入替の影響が考えられる。

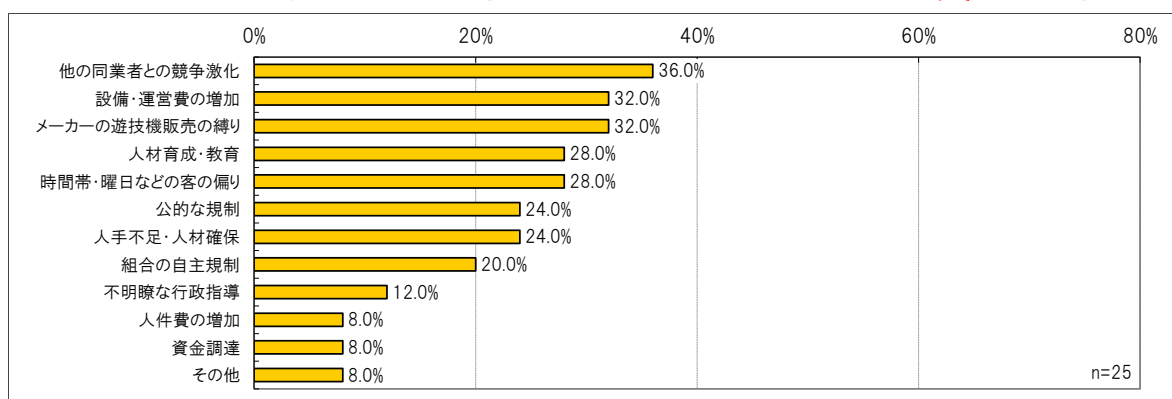
一方、「資本投資気運(遊技機以外)」は▲32.9ポイント(前回比 11.5 良化)となった。3カ月後は▲22.8ポイントまで回復する見通しである。

# 経営上の課題(事業者規模別) 注:複数回答

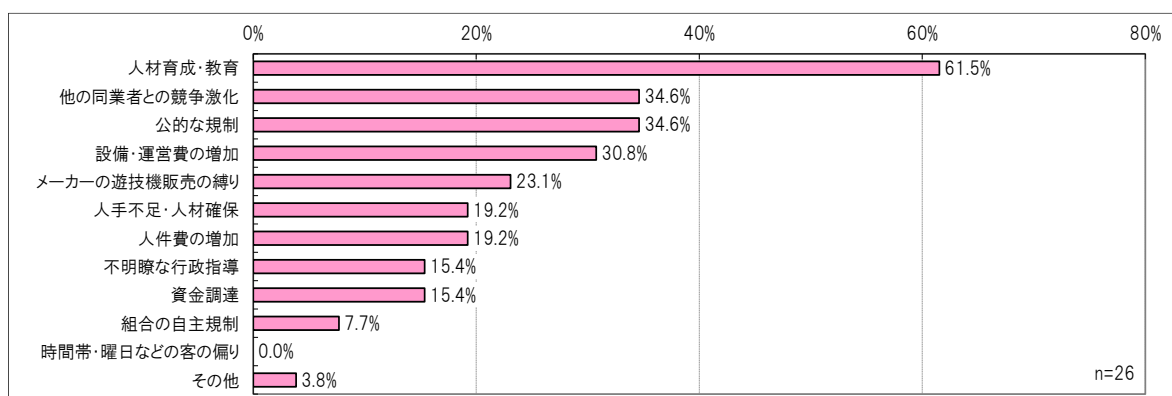
## ■小規模事業者:公的な規制が最も高く5割以上、2番目が遊技機販売の縛り



## ■中規模事業者:競争激化が最も高く、2番目が設備・運営費と遊技機販売の縛り



## ■大規模事業者:人材育成・教育が6割以上、2番目に競争激化と公的な規制



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1~3 店舗)は「公的な規制」が 53.6%と最も高い。続いて、「メーカーの遊技機販売の縛り」(46.4%)、「時間帯・曜日など客の偏り」(35.7%)の順で高かった。

中規模事業者(4~10 店舗)は「競争激化」が 36.0%と最も高い。続いて「設備・運営費の増加」と「遊技機販売の縛り」が同率で 36.0%となった。

大規模事業者(11 店舗以上)は「人材育成・教育」が 61.5%と最も高い。続いて、「競争激化」と「公的な規制」が同率で 34.6%となった。

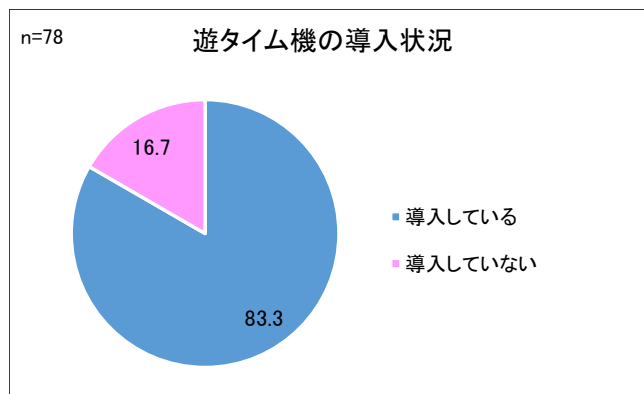
# トレンド・ウォッチ「営業状況とコロナ禍での社会貢献活動」

## ■遊タイム機の導入状況:8割以上が「導入している」と回答

右図は、遊タイム機の導入状況について質問した結果である。

「導入している」は 83.3%、「導入していない」は 16.7%となった。

規模別の導入状況では、大規模事業者が 91.7%、中規模事業者が 88.0%、小規模事業者が 71.4%となっている。

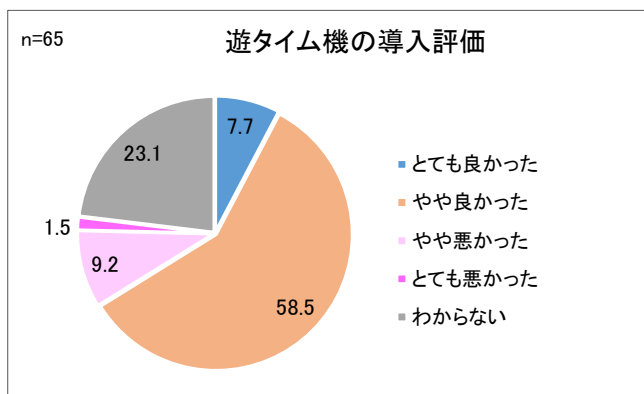


## ■遊タイム機の導入評価:6割以上が「良かった」と回答

右図は、遊タイム機の導入評価について質問した結果である。

「とても良かった」(7.7%)と「やや良かった」(58.5%)を合わせると6割以上が、「良かった」と回答している。

一方で、「とても悪かった」(1.5%)と「やや悪かった」(9.2%)を合わせると「悪かった」が1割強となっており、「良かった」と回答する割合が大幅に上回っている。



### ▽評価理由

#### ○「良かった」

- ・顧客視点で投資金額に対して目安が付くことが売上や稼動につながっている。
- ・遊タイム機の導入によって、若い遊技者が増えた気がする。パチスロからパチンコへの回遊性も感じる。
- ・導入台数は少ないが、新しい機能としてお客様は注目している。
- ・ライトミドル・甘デジでは天井近くで追いかける傾向があり、稼動と客滞率を伸ばしている。
- ・お客様の期待感が感じられ、今までのパチンコ機に取って代わる可能性がある。

#### ▲「どちらでもない」

- ・お客様が遊タイム機の良さを体感できるまで追わないので、どうしてもスペックダウンに感じる。
- ・機種に対して遊タイムのスペックが合っているのか、ユーザー自身もわからないまま遊技しているように見える。

#### ×「悪かった」

- ・まだ遊タイムの意味が認知されていない。新台効果による稼動とも捉えられる。
- ・遊タイム突入までの消費金額と期待値のバランスが悪く、一定のスタート回転数以上ないと遊技しない。
- ・コロナの影響で市場が縮小しており、営業が狂わされたデータ結果のため、判断できない。
- ・正確な検証はできていないが、今後、知識の有無による不公平さがでないかが懸念点となる。
- ・ミドルは継続した遊技動機に繋がらず、確変終了後の即止めが目立つ傾向にある。

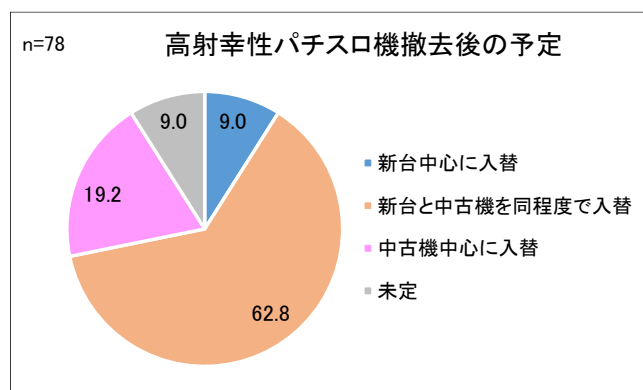


## ■高射幸性機撤去後の入替予定:「新台と中古機を同程度で入替」が6割以上

右図は、高射幸性パチスロ機撤去後の予定を質問した結果である。

「新台と中古機を同程度で入替」(62.8%)が最も高く、ついで「中古機中心に入替」(19.2%)、「新台中心に入替」(9.0%)の順で高かった。

また、高射幸性機の撤去を目前に控えて、「未定」(9.0%)と回答している事業者が1割近くいることも留意しておきたい。

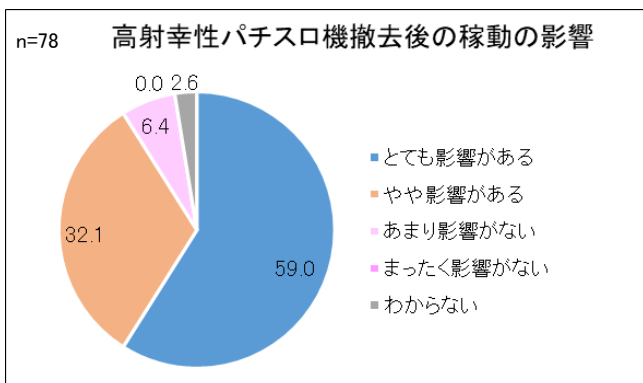


## ■高射幸性機撤去の影響:9割以上の事業者が「影響がある」

右図は、高射幸性パチスロ機撤去後の稼働の影響について質問した結果である。

「とても影響がある」(59.0%)が最も高く、「やや影響がある」(32.1%)と合わせると、9割以上が「影響がある」と回答している。

一方で、「まったく影響がない」は0%となっており、程度に差があるものの、撤去による影響を受けると考えている事業者が大半であるとわかる。

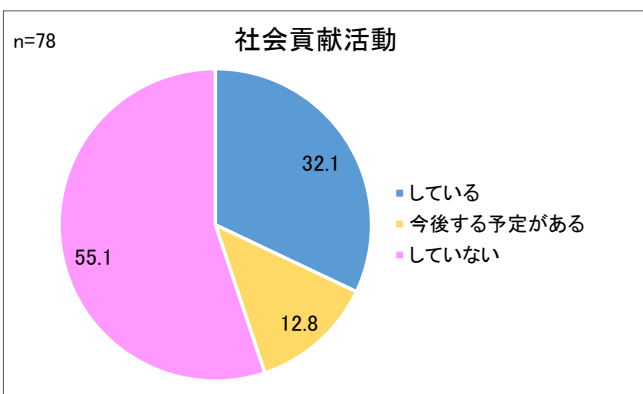


## ■コロナ過での社会貢献活動:3割以上の事業者が「している」

右図は、コロナ禍での社会貢献活動について質問した結果である。

社会貢献活動を「していない」(55.1%)が最も高かった。一方で、社会貢献活動を「している」は32.1%となり、「今後する予定がある」(12.8%)を含めると、4割以上の事業者が社会貢献活動をする意向がある結果となった。

社会貢献活動の内容として「マスクの寄付」が最も多く、以下、「募金」「児童施設へのお菓子などの郵送」「福祉事業団に寄付」「町内会・子供会への参加」「店頭で次亜塩素酸などの無料配布」「献血やドライブスルーなどの場所提供」「組合活動での参加」などが回答としてあげられた。



# コメント(自由回答)抜粋

## ■「営業状況とコロナ禍での社会貢献活動」および、現状・先行きに対するご意見

### 「営業状況とコロナ禍での社会貢献活動に関するコメント」

- ◆全国データは台売りベースで **8月は前年比80%くらいだったが、7月から上積みほとんどなかった。**  
GO TO キャンペーンにより、パチンコ店に向かう心理的障壁は低くなると思うが、**感染再拡大の懸念もあり予断を許さないと認識だ。**今期の着地予想と来期予算の編成において、売上復元レベルを複数パターン設定し、それに合わせた収支計画を組まざるを得ないと思う。(関東・大規模事業者)
- ◆**コロナにより夜の稼働が低下。**6号機もダメで、来年までに閉店が相次ぐと思う。全国の店舗数が3~4,000店くらいになると思う。(関東・小規模事業者)
- ◆**高齢者の来店回数が減少している。**(九州・中規模事業者)
- ◆以前と比べ7~8割程度しか回復していないが、**今後はこの状態がマックスなのかもしれない**と思うと、経営計画の見直しも必要になってくる。(中国・小規模事業者)
- ◆他業種に比べ、稼働の回復は一定程度あると思うが、**現在の状況では頭打ちの感が否めず、これからも厳しい営業は続く。**(関東・中規模事業者)

### 「現状・先行きに関するコメント」

- ◆新型コロナウイルスの感染に対して、お客様が徐々に不安が無くなってきている。しかし、**休業明けから来店されていないお客様は一定数いる。**(関東・小規模事業者)
- ◆離れたお客様は戻ってこない。(中部・中規模事業者)
- ◆現状、新型コロナ感染防止の施策はできる限り行っており、他業種でも新しい生活スタイルとなって定着しているように思えるため、**遊技客も店側もしばらくは現状が続くもの**と考える。(九州・中規模事業者)
- ◆スタッフのPCR検査事例が増え、その度に対応に追われる。(中国・大規模事業者)
- ◆今までよりも手間が掛かることが多い中で、**身近にコロナ感染がないと対策がマンネリ化してしまい、手を抜いてしまうことが多々出始めている。**慣れに危険さを感じてしまう。(九州・大規模事業者)
- ◆対策にも限界はある。ワクチンの開発が早くできることを願うばかり。これからインフルエンザの流行と重なる時期になる。**体調不良者の対応に対しては不安がある。**(関東・大規模事業者)
- ◆早く収まってほしい。(関東・中規模事業者)
- ◆未知の部分がまだある病気のため、びびびくしている。(関東・中規模事業者)
- ◆**どこまでも終わりのない対策を求められる。**(東北・大規模事業者)
- ◆特効薬等が無い限り、現状のままであると思う。(九州・中規模事業者)
- ◆**コロナ禍と撤去問題が重なったために、非常に厳しい状況が継続する**と感じる。(関東・中規模事業者)
- ◆終息する気配は無く今後どの様に付き合っていくのか、方向性が見出せるまでは踏ん張りどころかと思う。(関東・大規模事業者)
- ◆**この困難な状況で組合あるいは我々業界が真に一体にならなければいけない**と思う。休業要請等に従わない店舗には、もっと自主的な制裁があつてしかるべきだったと思う。(中部・小規模事業者)
- ◆**with コロナでの生活スタイルや考え方にしていけないと経営にも影響を及ぼす**ことになる。あまりメディアでも騒ぎ立てない方が良く思う。(中国・大規模事業者)
- ◆新政権に、まずは期待したい。(関東・中規模事業者)

# 調査結果概要データ(DI 値)

## ■主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-92.3	-71.4	-64.3	-89.3	-54.2	-45.8	-93.3	-65.4	-61.5	-93.5	-67.8	-62.6
稼動状況(パチンコ)	-96.2	-66.7	-55.6	-89.3	-56.0	-40.0	-93.3	-69.2	-61.5	-94.3	-68.4	-57.9
稼動状況(パチスロ)	-76.0	-55.6	-51.9	-75.0	-60.0	-60.0	-76.7	-69.2	-69.2	-77.7	-66.4	-64.6
資本投資気運(遊技機)	-68.0	-14.3	-10.7	-89.3	-28.0	12.0	-76.7	-28.0	20.0	-76.5	-24.1	5.1
資本投資気運(その他設備)	-52.0	-28.6	-25.0	-46.4	-32.0	-20.0	-43.3	-36.0	-20.0	-44.4	-32.9	-22.8
不足感(営業用設備)	-26.9	-10.7	-14.3	-32.1	-16.0	-16.0	-33.3	-11.5	-15.4	-26.0	-9.6	-14.8
不足感(雇用人員)	-3.8	0.0	-10.7	0.0	-8.0	0.0	0.0	-15.4	-7.7	2.4	-6.1	-6.1

## ■主要指標(地域別)

項目	北海道・東北			関東			北陸・中部		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-83.3	-66.7	-61.1	-94.7	-68.6	-60.0	-96.2	-81.0	-81.0
稼動状況(パチンコ)	-94.4	-61.1	-50.0	-94.6	-71.4	-60.0	-96.2	-81.0	-81.0
稼動状況(パチスロ)	-83.3	-61.1	-61.1	-67.6	-62.9	-60.0	-88.5	-90.0	-90.0
不足感(営業用設備)	-27.8	0.0	-5.6	-36.8	-11.4	-17.1	-15.4	-9.5	-14.3
不足感(雇用人員)	22.2	-16.7	-16.7	-10.5	0.0	-8.6	0.0	-4.8	0.0
項目	近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-100.0	-75.0	-58.3	-92.9	-55.2	-55.2	-93.5	-67.8	-62.6
稼動状況(パチンコ)	-100.0	-63.6	-27.3	-89.3	-62.1	-55.2	-94.3	-68.4	-57.9
稼動状況(パチスロ)	-75.0	-72.7	-63.6	-78.6	-55.2	-55.2	-77.7	-66.4	-64.6
不足感(営業用設備)	-23.1	-33.3	-41.7	-21.4	-3.4	-6.9	-26.0	-9.6	-14.8
不足感(雇用人員)	7.7	0.0	0.0	7.1	-10.3	-3.4	2.4	-6.1	-6.1

## ■企業金融(資金繰り・貸出態度・借入金利)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-22.6	-52.0	3.6	-20.0	-42.9	-8.0	2.9	-26.7	4.0	-12.2	-38.3	0.0
貸出態度	-9.4	0.0	14.8	-11.5	-10.7	4.0	6.1	-16.7	-4.0	-4.4	-8.8	5.1
借入金利	-3.3	-8.3	-18.5	-8.3	-17.9	0.0	-9.7	0.0	16.0	-7.1	-6.3	-1.3

\* 全般的業況 n=115、稼動状況(パチンコ)n=124、稼動状況(パチスロ)n=113、資本投資気運(遊技機)n=79、資本投資気運(その他設備)n=79、不足感(営業用設備)n=115、不足感(雇用人員)n=115、資金繰りn=79、貸出態度 n=78、借入金利 n=78

\* 小規模事業者=3店舗以下、中規模事業者=4~10店舗、大規模事業者=11店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、2000年6月より四半期毎に実施しているアンケート調査である。本調査は2020年9月より(株)シーズ/シーズリサーチが企画・実施しており、(株)エンタテインメントビジネス総合研究所から引き継いだものである。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI値は+100から-100の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象：日本遊技関連事業協会、パチンコ・チェーンストア協会、日本遊技産業経営者同友会、余暇環境整備推進協議会の4団体会員ならびにAclub(エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス)会員など、全国の有効パチンコ店経営企業

◇実施時期：

2020年9月10日～2020年9月25日

◇調査方法：

調査票をFAXおよびWEBアンケートにて送付・回収

<https://sees-research.com>

[https://www.eb-i.jp/description\\_of\\_business/di/](https://www.eb-i.jp/description_of_business/di/)

◇回答状況：

78企業、115地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



調査元 〒110-0015 東京都台東区東上野2-20-1 晴花ビル2F  
Tel:03-6806-0548 Fax:03-6806-0563 URL:<https://sees-research.com>



株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

調査協力 〒110-0016 東京都台東区台東1-14-11 藤野ビル2階  
Tel:03-5289-4751 Fax:03-5289-4752 URL:[www.eb-i.jp](http://www.eb-i.jp)

本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、データ化することを禁じます。

©2020 SEES RESEARCH